

# Media Information

平成30年4月1日 神戸新聞

老人保健施設 清華苑養力センターで高丘中学校の吹奏楽部を招いて開催した音楽会の様子が掲載されました。

(第3種郵便物認可)

## サクラと音楽 軽やかに

高丘中の吹奏楽部、高齢者施設訪問

名曲や童謡披露



満開のサクラに囲まれ、吹奏楽の音色を楽しむお年寄りら＝明石市大久保町大窪

「見上げてごらん夜の星を」や「川の流れるように」などの色あせない名曲から、みんなで口ずさめる童謡のメドレーまで全8曲を披露。集まったお年寄りは手拍子を打ったり、歌詞を口ずさんだりしながら楽しんで聴き入った。

部員たちは中庭での演奏を終えると、庭まで出てこられない入所者らのために、リハビリ室や各フロアのロビーに移動してミニコンサートを開催。ひたむきに演奏する中学生の姿に、涙ぐむ人もおり、入所している神吉恵美子さん(87)は「みんなが一生懸命になっている姿を見たら涙が出てきた。すごくいい演奏だったのでまた聞きたい」と目を細めた。

吹奏楽部の部長で3年瀧川杏さん(14)は「部の Motto は『明るく楽しく元気よく』。自分たちの演奏を聴いてくれた人がそうなっていてうれしい」と笑顔を見せた。(勝浦美香)

高丘中学校(明石市大久保町高丘5)の吹奏楽部がこのほど、高齢者保健施設「清華苑養力センター」(大久保町大窪)を訪れ、サクラが枝いっぱい咲き誇る中庭で演奏会を開いた。う

渡る軽快なメロディーに、利用者ら約30人の笑顔も満開となった。地域のお年寄りと中学生が交流を深める機会にと昨年秋から始まった演奏会で、2回目。この日は、部員約40人が